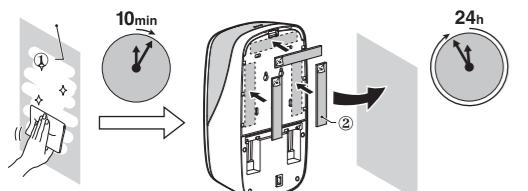




## 2.本体の取り付け

- 両面テープで固定する場合
  - ①アルコールシートで、製品背面及び固定する壁の埃、汚れ、油分をきれいに拭き取ります。
  - ②10分以上乾かします。
  - ③両面テープの片方の剥離紙をはがします。
  - ④製品背面に両面テープを貼り付けます。
  - ⑤もう一方の剥離紙をはがします。

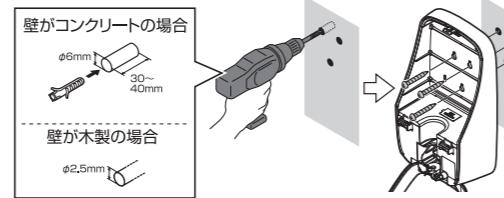


## 注意

寒冷地では両面テープの貼り付け力が十分に発揮しない場合があります。室内を常温まで温めるなどにより、両面テープ、本体および貼り付ける面が常温まで温まつたことを確認してから行ってください。

## ■ねじで固定する場合

- カバーを開けます(P5参照)。
- 本体背面の取り付け穴(3カ所)に合わせて、壁に穴をあけます。
- ネジで固定します。
- カバーを閉めます。



## 注意

- 穴を開ける場所に、配管、配線が通っていないことを確認してください。
- 切り粉はきれいに取り除いてください。

## 壁がコンクリートの場合

- 壁にφ6mmの穴(プラグが埋まる深さ)をあけます。
- 穴にプラグ(3カ所)を打ち込み、タッピングねじ(3カ所)で固定します。

## 壁が木製の場合

- 壁にφ2.5mmの案内穴(3カ所)をあけます。
- タッピングねじ(3カ所)で固定します。

## 石膏ボードなど、壁の強度が弱い場合

- 補強材で補強します。
- タッピングねじ、またはボルトに適したねじで固定します。

## 薬液の吐出

ノズルの下に手のひらを差し出します。  
→ノズルから薬液を吐出します。

## 注意

- 新しい薬液ボトルは、装着した直後はノズルから薬液を吐出しません。薬液を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- カバーを閉めたあと、3秒間は安全のため作動しないように設定しています。
- 薬液については、薬液に表記されている「使用上の注意」などをよく読んでから使用してください。

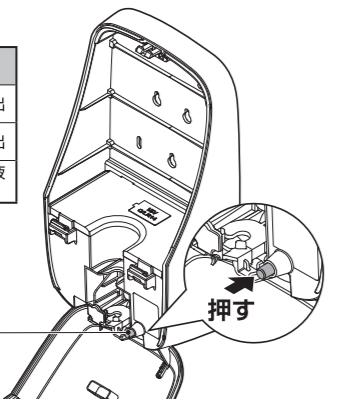
## 吐出回数の変更

カバーを開けた状態で、吐出回数切替スイッチを押すたびに、吐出回数が切り替わります。

| 表示 LED | 吐出回数  | 動作説明               |
|--------|-------|--------------------|
| 緑色点灯   | 1回    | 手を差し出すと1回吐出        |
| 赤色点灯   | 2回    | 手を差し出すと2回吐出        |
| 消灯     | 吐出しない | 手を差し出しても、薬液を吐出しません |



## 吐出回数切替スイッチ 表示LED



## 注意

- トレーは付属していません。  
トレーD型(別売オプション品)を別途お買い求めください。  
トレーの取り付け／取り外しは、電池を抜き電源を切るか、吐出回数を変更して薬液が吐出しない状態で行ってください。

## ■取り付け

トレーを取り付けると、液垂れによる設置面や床面の変色などを軽減することができます。



## トレーD型



## ■取り外し

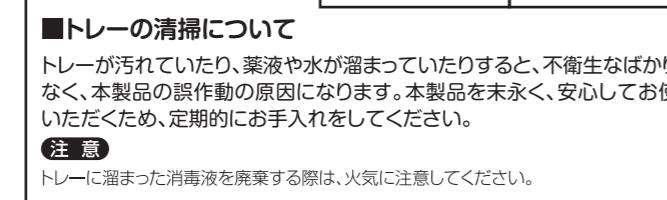
- トレーを上に持ち上げます。
- 手前にスライドさせて、取り付け穴から取り外します。

## ■トレーの清掃について

トレーが汚れていたり、薬液や水が溜まっていたりすると、不衛生なばかりでなく、本製品の誤作動の原因になります。本製品を未永く、安心してお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。

## 注意

トレーに溜まった消毒液を廃棄する際は、火気に注意してください。



## 電池の装着

単2アルカリ乾電池以外は装着しないでください。  
また、最良の状態で使用していたために、新しい乾電池を装着してください。

## 注意

単2アルカリ乾電池は付属していません。  
別途お買い求めください。

- カバーを開けます(P5参照)。
- フックを指で押しながら、電池ボックスのフタを開けます。
- ↑の向きに注意して電池を装着します。

## 注意 電池の使用上の注意

- 使い切ったとき、長期間使用しないときは、電池を取り外してください。
- 新しい電池と使用した電池、または種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池の注意書きをよくお読みください。

- 電池ボックスのフタの突起を奥の穴に差し込み、「カチッ」と手応えがあるまで押し込みます。
- カバーを閉めます。

## 注意

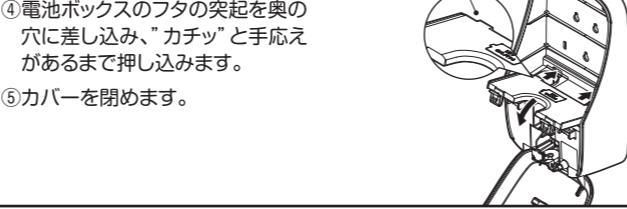
- 薬液が漏れるため、補充した薬液ボトルは寝かして置かないでください。
- 薬液ボトルを製品に装着した状態で薬液を補充しないでください。  
故障の原因になります。

## 注意

●薬液ボトルからキャップを取り外します。

②薬液ボトルに薬液を補充します。

③キャップを閉めます。



## 本体の清掃

本製品を未永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。  
お手入れのときは、必ず電池を抜いて電源が切れていることを確認してください。

汚れは乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。

その後、水で濡らしてよく絞った布で洗剤を拭き取り、乾いた布で拭いてください。

## 注意

- 柔らかい布を使用してください。
- 化学雑巾を使用するときは、その注意書きに従ってください。
- 次のものは使わないでください。  
シンナー、ベンジン、アルコール、石油、粉石鹼、磨き粉、中性洗剤以外の洗剤類、熱湯、酸、アルカリ、たわしなど

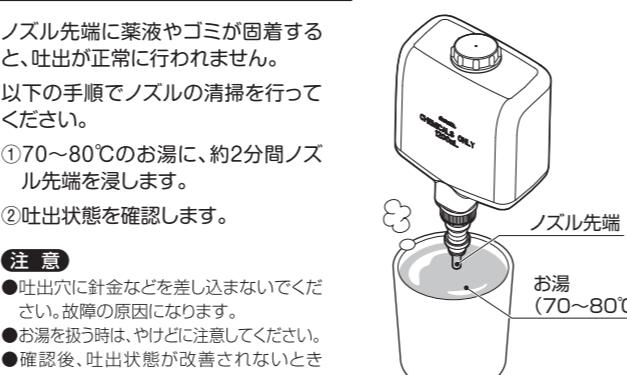
## ノズルの清掃

ノズル先端に薬液やゴミが固着するなど、吐出が正常に行われません。  
以下の手順でノズルの清掃を行ってください。

- 70~80°Cのお湯に、約2分間ノズル先端を浸します。
- 吐出状態を確認します。

## 注意

- 吐出穴に針金などを差し込まないでください。故障の原因になります。
- お湯を扱う時は、やけどの注意してください。
- 確認後、吐出状態が改善されないとときは、薬液ボトルを交換してください。



## 仕様

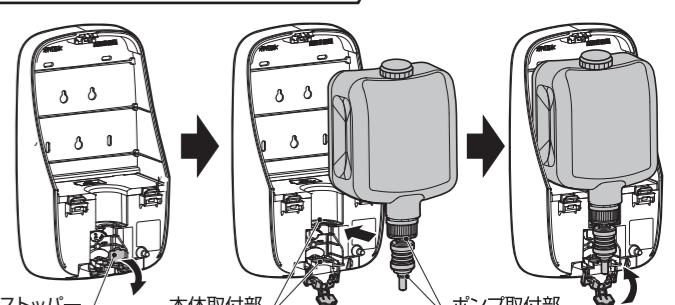
## 表示LEDの説明

| 表示LED    | 説明   |
|----------|--|
| 緑色点灯     | "吐出時" 薬液を吐出するときに点灯します。   |
| 緑色点滅     | "電池切れ予告" 電池の残量が少ないとお知らせしています。  |
| 赤色点滅     | "電池切れ" 電池の残量がないことをお知らせしています。<br>新しい電池と交換してください。                      |
| 緑/赤色交互点滅 | "センサー異常" 汚れや障害物、周囲の光などを検知し続け、動作しません。原因を解消してください。(P17「故障かな?と思ったら」参照)。 |

## 表示LED



## 薬液ボトルの装着



## 注意

- 石けん液(リキッド)、手指消毒剤(ジェル)を装着する場合は、装着の前に、設定を変更する必要があります(P6参照)。
- 薬液ボトルは確実に装着してください。  
取り付けに不備があると、薬液が正常に吐出されません。

- ①カバーを開けます(P5参照)。
- ②ストッパーを開けます。
- 薬液ボトル交換時は、必ずストッパーを開けてから薬液ボトルを取り外してください。製品や薬液ボトルが破損する恐れがあります。
- ③薬液ボトルからキャップを取り外します。
- ④ポンプ取付部が本体取付部と合うようにポンプを取り付けます。前カバーを閉める前に、必ずストッパーが閉まっていることを確認してください。

- ストッパーが開いた状態で前カバーを閉めるとストッパーが破損する恐れがあります。

## 保証について

## ●裏表紙に保証書が付いています。

保証書の内容をご確認いただき必要事項をご記入のうえ、大切に保管してください。

## ●保証期間はお買い上げの日から1年間です。

なお、保証期間中でも無償保証できないことがありますので、保証書をよくお読みください。

## ●保証期間経過後の対応については、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

## アフターサービスについて

## ●アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。  
※故障の場合は「ご購入日」「本製品の型式」「できるだけ詳しい故障状態」をお知らせください。

## ●転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。

ご転居先での販売店または最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。

| 項目     | 内容  |
|--------|---|
| 名称     | ノータッチ式ディスペンサー   |
| 型式     | UD-1600   |
| 外形寸法   | W154 x D100 x H287 mm (小数点以下切り上げ)                               |
| 主な材質   | ケース: ABS、スライド部品: POM  |
| 製品質量   | 約 785g (梱包、付属品、電池、薬液は除く)  |
| 電源     | 単2アルカリ乾電池 × 4本  |
| 使用環境温度 | 5 ~ 40°C (使用する薬液の注意事項にも注意すること)                                  |
| 使用環境湿度 | 20 ~ 80% (結露なきこと)   |
| 使用薬液   | 当社指定の薬液   |
| 容量     | 1,200mL   |
| 吐出量    | 石けん液・・・リキッド: 約1mL / 回<br>手指消毒剤・ジェル: 約1.2mL / 回、スプレー: 約1.5mL / 回 |